

# 第二次えひめ環境基本計画

— 概要版 —



愛媛県



## 「第二次えひめ環境基本計画」が目指す将来は？

すべての主体が常に環境との関係を意識し、自主的かつ積極的に環境の保全に関する行動を取るとともに、各主体がそれぞれの特性や資源を生かした協働に取り組むことによって、環境・経済・社会が調和し、好循環を生み出す「持続可能なえひめ」を創り、「やさしい愛顔<sup>えがお</sup>」あふれる愛媛を将来の世代へつないでいくことが必要です。

### 目指すべき将来像

つなごう未来へ「愛顔<sup>えがお</sup>あふれる持続可能なえひめ」



## 「第二次えひめ環境基本計画」はどうやって進めていくの？

目指すべき将来像を実現するため、3つの基本目標を設定し、安心・安全の基盤となる「生活環境の保全」を確保し、「低炭素社会」・「循環型社会」・「自然共生社会」の3つの社会の実現に取り組み、それを次の世代につないでいけるよう「環境教育・学習の充実と環境保全活動の促進」・「環境・経済・社会の調和」を進めていきます。



計画の期間は平成27年度から平成31年度までの5年間



## I 基本目標

### かけがえのない環境の保全

#### ①安全で良好な生活環境の保全

- 1 良好な大気、水、土壌環境の保全
- 2 騒音、振動、悪臭の防止
- 3 生活排水対策の推進と安全で良質な水の確保
- 4 快適な暮らし空間の実現

項目	現 状	目 標
環境基準達成率		
(環境基準達成率:大気汚染)	77 % (H26)	100 % (H31)
(環境基準達成率:水質汚濁)	93 % (H26)	100 % (H31)
(環境基準達成率:ダイオキシン類)	100 % (H26)	100 % (H31)
(環境基準達成率:騒音)	79 % (H26)	100 % (H31)
騒音・振動・悪臭の苦情件数	306 件 (H26)	現状より減少 (H31)
汚水処理人口普及率	75.3 % (H26)	86.1 % (H34)
公共施設等の雨水・再生水利用施設数	71 件 (H25)	現状より増加 (H31)
民有保安林の指定面積	108,823 ha (H26)	109,702 ha (H30)

## II 基本目標

### 目指すべき3つの社会の実現

#### ①地球温暖化対策の推進と低炭素社会の実現

- 1 地球温暖化防止対策の総合推進
- 2 エネルギー消費の少ない  
ライフスタイルへの転換
- 3 低炭素型のビジネススタイルの実現
- 4 再生可能エネルギーへの転換促進
- 5 低炭素社会の実現に向けた  
環境負荷の少ない地域づくり
- 6 地球温暖化への適応の取組
- 7 オゾン層保護対策

項目	現 状	目 標
県内の温室効果ガス総排出量 (森林吸収分を差し引いた排出量)	23,380 千tCO <sub>2</sub> (H24)	16,221 千tCO <sub>2</sub> (H32)
県内バイオディーゼル燃料生産量	573 kL (H25)	904 kL (H33)
LED信号機の設置率	46.6 % (H27)	70.0 % (H31)
ノーマイカー通勤登録者数	3,363 人 (H26)	現状より増加 (H31)
地球温暖化防止活動推進員数	56 人 (H27)	100 人 (H31)



バイオディーゼル燃料の活用



クールビズ  
ポスター

#### ②環境への負荷が少ない循環型社会の実現

- 1 3Rの推進
- 2 廃棄物の適正処理の確保



項目	現 状	目 標
一般廃棄物の1人1日当たり排出量	911 g (H25)	856 g (H27) ※
一般廃棄物のリサイクル率	18.4 % (H25)	25.0 % (H27) ※
資源循環優良モデル認定件数	122 モデル (H26)	現状より増加 (H31)

※平成28年度に見直し予定



3Rの企業展



愛媛県資源循環優良モデル  
シンボルマーク



### ③生物多様性の保全と自然共生社会の実現

- 1 豊かな自然環境の保全と  
適正な利用の促進
- 2 生物多様性の保全と適正管理
- 3 魅力ある里地・里山・里海づくり

項目	現 状	目 標
森林公園利用者数	98,392 人 (H26)	100,000 人 (H30)
特定希少野生動植物保護区の指定数	6 地区 (H26)	8 地区 (H31)
民有保安林の指定面積(再掲)	108,823 ha (H26)	109,702 ha (H30)
農地や農業用水などの保全活動に取り組む面積	14,800 ha (H26)	22,700 ha (H30)



自然観察会(今治市大三島町)

## III

基本目標

## 未来を支える人づくり・しくみづくり

### ①未来へつなぐ環境教育・学習の充実と環境保全活動の促進

- 1 多様な場におけるESDの視点を  
取り入れた環境教育・学習の充実
- 2 環境教育・学習を推進する人材の育成
- 3 環境保全活動と多様な主体による環境協働取組の促進
- 4 環境情報の充実

項目	現 状	目 標
環境NPO法人数	152 団体 (H26)	現状より増加 (H31)
愛リバー・ロード・ビーチ登録団体数	518 団体 (H27)	613 団体 (H30)
環境教育・学習参加者数	22,659 人 (H26)	現状より増加 (H31)
環境マイスター派遣回数	31 回 (H26)	50 回 (H31)



環境啓発ポスターコンクール

### ②未来を支える環境・経済・社会の調和

- 1 環境影響評価の推進
- 2 グリーン購入や環境に配慮した行動の促進
- 3 低炭素ビジネス、循環型社会ビジネスの振興
- 4 環境と調和した農林水産業の推進
- 5 恵み豊かな森林(もり)づくり

項目	現 状	目 標
環境マネジメントシステムの取得件数	21 件 (H27)	120 件 (H31)
県内のエコフィード生産量	10,206 t (H26)	現状より増加 (H31)
資源循環優良モデル認定件数(再掲)	122 モデル (H26)	現状より増加 (H31)
愛媛県特別栽培農産物等認証制度(エコえひめ)農産物取組面積	917 ha (H27)	940 ha (H32)



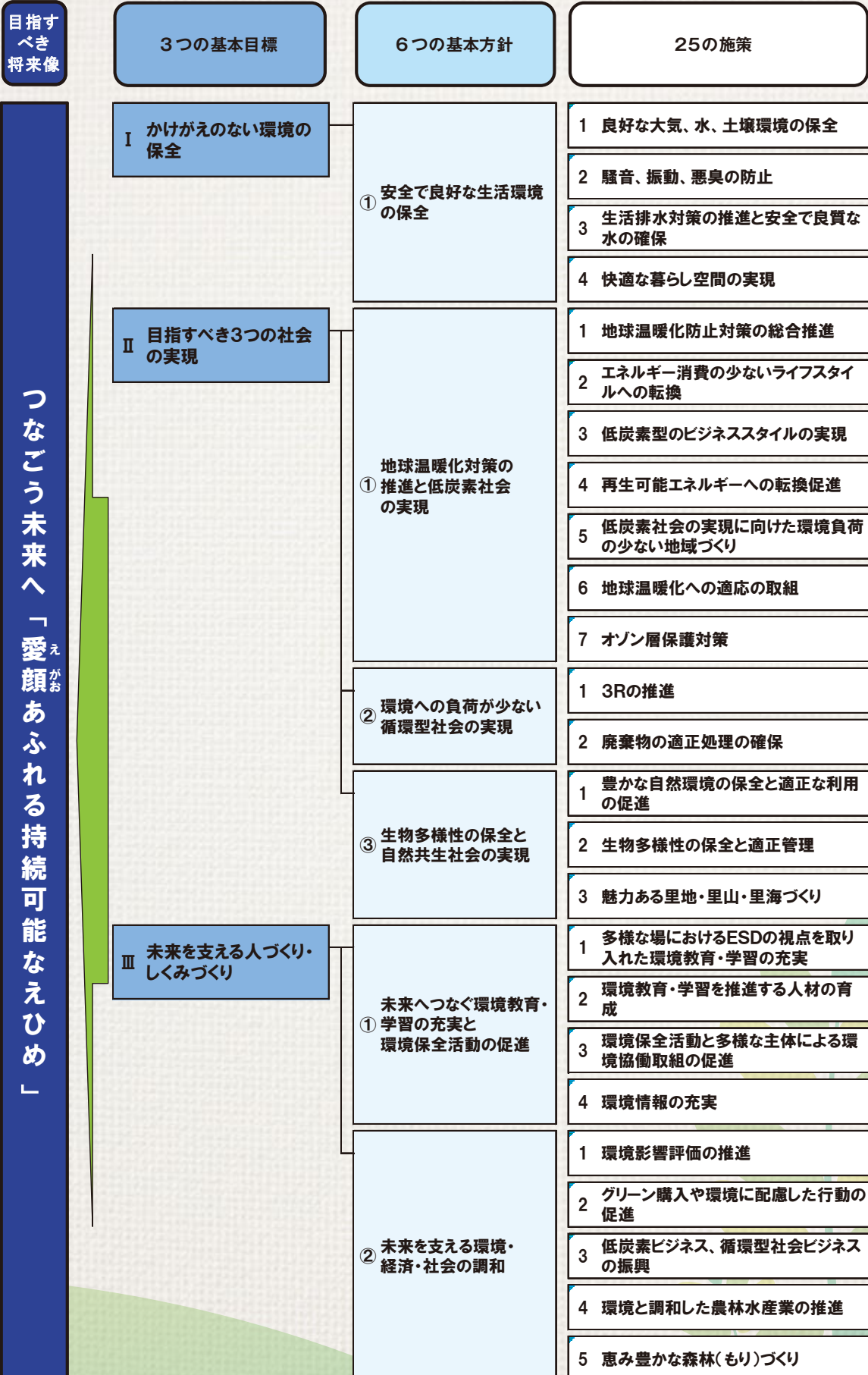
県内産の木材を用いた「愛媛県武道館」



# 施策の体系



設定した6つの「基本方針」に基づき、次のとおり施策を展開します。





## わたしたちができることは？

本計画の実施について、わたしたち一人一人がそれぞれの役割を果たすことが期待されます。

- 自然観察会など環境教育・学習の機会への積極的な参加
- 環境美化活動や環境保全活動の自主的な実践・参加
- 節電やクールビズ・ウォームビズ等の実践、太陽光発電等再生可能エネルギーの導入、省エネ家電の購入などによる低炭素型ライフスタイルへの転換
- 環境に配慮した商品やサービスを選択するグリーン購入の実践
- エコカーの購入やエコドライブ、また、公共交通機関、自転車、徒歩の積極的な選択などによる環境に配慮した移動手段への転換
- ごみの減量化、分別回収など3R活動への積極的な参加、生活排水対策や節水など生活による環境負荷の低減
- エコツアーなど自然体験活動や植林、自然保護活動への積極的な参加



## 計画をマネジメントするしくみ

